

がまだせ！ 熊本！！

～熊本近現代文学編～

明治以降の熊本出身の作家や縁のある作家、作品を紹介します。

リストは 書名／編著者／出版社／出版年月／請求記号 の順です
* 著作多数の作家については、ごく一部かつ熊本に縁のある作品を紹介しています

まずはこの1冊

ふるさと文学館50 熊本 ぎょうせい 1993.9 B/918.6/フ

明治・近代のめばえ

石光 真清(いしみつ まきよ) 1868(明治元年)-1942(昭和17) 熊本市生まれ 軍人

望郷の歌 石光真清の手記 石光 真清 中公文庫 1979.1 289/イ
城下の人 石光 真清 中公文庫 1978.7 915.6/イ

手記全4巻の一巻め。熊本城下に武士の子として生まれた真清の眼を通して明治が語られています。

徳富 蘇峰(とくとみ そほう) 1863(文久3)-1957(昭和32) 水俣市生まれ熊本市育ち 評論家・歴史家
日本初の総合雑誌『国民の友』を創刊しました。

弟 徳富蘆花 徳富 蘇峰 中央公論社 1997.9 910.2/ト
明治文学全集 34 徳富蘇峰集 徳富 蘇峰 筑摩書房 1974.4 918.6/メ

徳富 蘆花(とくとみ ろか) 1868(明治元年)-1927(昭和2) 水俣市生まれ熊本市育ち 小説家
『不如帰』で一躍全国的作家になりました。

不如帰 徳富 蘆花 岩波書店(文庫) 2012.7 S/913.6/ト
自然と人生 徳富 蘆花 岩波書店(文庫) 1979 914.6/ト
日本文学全集 6 徳富蘆花集 徳富 蘆花 集英社 1967.12 918/ニ
明治文学全集 42 徳富蘆花集 徳富 蘆花 筑摩書房 1966.5 918.6/メ

小泉 八雲(こいずみ やくも)またはラフカディオ・ハーン 1850(嘉永3)-1904(明治37) ギリシャ生まれ
1891(明治24)年11月～1894(明治27)年、第五高等中学校の英語教師として熊本に赴任しました。

雪女 夏の日の夢 ラフカディオ・ハーン 岩波書店(少年文庫) 2003.3 93/ハ

夏目 漱石(なつめ そうせき) 1867(慶応3)-1916(大正5) 東京生まれ 小説家

1896(明治29)年4月-1899(明治32)年7月、第五高等学校英語教師として熊本に赴任しました。

二百十日 夏目 漱石 岩波書店(文庫) 2016.11 913.6/ナ
山川信次郎と阿蘇山に登った経験が本作品の素材になっています。

草枕 夏目 漱石 新潮社(文庫) 2005.9 913.6/ナ
玉名市小天温泉が舞台です。現在“草枕温泉てんすい”という日帰り入浴施設もありますよ。

定本漱石全集 第3巻 草枕 二百十日・野分 夏目 漱石 岩波書店 2017.2 918.6/ナ

漱石全集 第17巻 夏目 漱石 岩波書店 2018.2 918.7/ナ
漱石が熊本時代に詠んだ句が収められています。

大正・漂泊の詩人と2人のモガ

種田山 頭火(たねだ さんとうか) 1882(明治15)-1940(昭和15) 俳人

1916(大正5)年に熊本に移り住み、下通りで“雅楽多”を営みました。

種田山頭火 村上 護 ミネルヴァ書房 2006.9 911.3/タ

山頭火と歩く 村上 護/吉岡 功治 新潮社 1994.7 911.3/タ

高群 逸枝(たかむれ いつえ) 1894(明治27)-1964(昭和39) 宇城市生まれ 詩人・女性史研究家

火の国の女の日記(上)(下) 高群 逸枝 講談社(文庫) 1974.4 367.2
女性史学を打ち立てた高群の自叙伝です。

中村 汀女(なかむら ていじょ) 1900(明治31)-1988(昭和63) 熊本市生まれ 俳人

門下生には主婦が多く、今日の女性俳句隆盛の基礎を築きました。

中村汀女全句集 中村 汀女 毎日新聞社 2002.3 911.3/ナ

中村汀女俳句入門 中村 汀女 たちばな出版 2000.8 911.3/ナ

今日の風 今日の花 中村 汀女 海竜社 1983.5 914.6/ナ

大正・プロレタリア文学

徳永 直(とくなが すなお) 1899(明治32)-1958(昭和33) 飽託郡花園町(現・熊本市)生まれ 小説家

作家の自伝 68 徳永直 徳永 直 新潮社 1969.1 918.6/ニ

日本文学全集 17 小林多喜二・徳永直 日本図書センター 1998.4 910.2/サ

小山 勝清(こやま かつきよ) 1896(明治29)-1965(昭和40) 球磨郡四浦村晴山(現・相良村)生まれ

小説家。児童文学『牛飼いの少年』『彦市とんちばなし』は熊本の民話をもとにした作品です。

それからの武蔵 5 熊本編 小山 勝清 集英社(文庫) 1980.12 913.6/コ

松岡 荒村(まつおか こうそん) 1879(明治12)-1904(明治37) 八代郡高田村(現・八代市)生まれ 小説家

松岡 荒村集(日本近代文学大系53所収) 角川書店 1972.11 918.6/ニ

昭和・戦時下で

蓮田 善明(はすだ ぜんめい) 1904(明治37)-1945(昭和20) 植木町(現・熊本市)生まれ

歌人・国文学者。昨年、三島由紀夫の「花ざかりの森」の自筆原稿が蓮田宅から見つかったことでも話題になりました。

蓮田 善明集(現代日本文学大系61所収) 筑摩書房 1970.12 918.6/ケ

昭和・戦後のスタート

木下 順二(きのした じゅんじ) 1914(大正3)-2006(平成18) 東京生まれ 劇作家

小学5年で熊本市に転校。熊中、五高に学びました。

夕鶴・彦市ばなし 木下 順二 新潮社(文庫) 912.6/キ

蔵原 伸二郎(くらはら しんじろう) 1899(明治32)-1965(昭和40) 阿蘇市生まれ 詩人

阿蘇の神職の家に生まれました。母は北里柴三郎の妹です。

蔵原伸二郎(日本の詩歌24所収) 中央公論社 1988.6 911/ニ

耕 治人(こう はると) 1906(明治39)-1988(昭和63) 八代市生まれ 詩人・小説家

一条の光・天井から降る哀しい音 耕 治人／著 講談社(文芸文庫) 1991.5 S/913.6/コ
『一条の光』は1970年読売文学賞を受賞しました。

そうかもしれない 耕 治人 講談社 1988.4 913.6/コ

現代作家の活躍

谷川 雁(たにがわ がん) 1923(大正12)-1995(平成7) 水俣市生まれ 詩人・評論家

日本の戦後思想をリードしました。

意識の海のものごとへ 谷川 雁 日本エディタースクール出版部 1983.6 909.3/タ

光岡 明(みつおか あきら) 1932(昭和7)-2004(平成16) 熊本市生まれ 小説家

熊本日日新聞の文化部次長から小説家へ。4度芥川賞候補に挙げられたのち、1982(昭和57)年『機雷』で第86回直木賞を受賞しました。後、熊本近代文学館初代館長を務めました。

機雷 光岡 明 講談社 1981.7 913.6/ミ

千里眼千鶴子 光岡 明 文藝春秋 1983 913.6/ミ

薔薇噴水 光岡 明 文藝春秋 1996.8 913.6/ミ

安永 落子(やすなが ふきこ) 1920(大正9)-2012(平成24) 熊本市生まれ 歌人・書家

第2回角川短歌賞など数々の賞を受賞。父は熊本歌壇黎明期を築いた信一郎、ノンフィクション作家の永畑道子は妹です。

安永落子歌集 安永 落子 国文社 1978.5 911.1/ヤ

中野 孝次(なかの こうじ) 1925(大正14)-2004(平成16) 五高(現・熊本大学)出身 作家

麦熟るる日に 中野 孝次 河出書房新社 1978.9 913.6/ナ

専検で五高(現・熊本大学)に入学した中野の自伝的小説で、1979年平林たい子文学賞を受賞しました。

石牟礼 道子(いしむれ みちこ) 1927(昭和2)- 天草郡河浦町(現・天草市)生まれ水俣市育ち 小説家

食べごしらえおままごと	石牟礼 道子	ドメス出版	1994.4	383.8
煤の中のマリア 島原・椎葉・不知火紀行	石牟礼 道子	平凡社	2001.2	915.6/イ

石牟礼さんの著作は他にも多数あり、多岐にわたります。よかとこ編水俣病の欄にも掲載しています。

梶尾 真治(かじお しんじ) 1947(昭和22)- 熊本市生まれ SF作家

OKAGE	梶尾 真治	早川書房	1996.5	913.6/カ
黄泉がえり	梶尾 真治	新潮社	2000.1	913.6/カ

田中 芳樹(たなか よしき) 1952(昭和27)- 本渡市(現・天草市)生まれ熊本市育ち SF作家

銀河英雄伝説 シリーズ	田中 芳樹	徳間書店		913.6/タ
-------------	-------	------	--	---------

伊藤 比呂美(いとう ひろみ) 1955(昭和30)- 東京生まれ 現在、熊本市とアメリカを行き来する 詩人

河原荒草	伊藤 比呂美	思潮社	2005.1	911.5/イ
ラニーニャ	伊藤 比呂美	新潮社	1999.9	913.6/イ

尾田 栄一郎(おだ えいいちろう) 1975(昭和50)- 熊本市生まれ 漫画家

ONE PIECE STRONG WORDS(上)(下)	尾田 栄一郎	集英社	2011.3	S/726
------------------------------	--------	-----	--------	-------

熊本が舞台の作品／熊本に縁のある人が出てくる作品

阿部一族 他二篇 森 鴎外 岩波書店(文庫) 2007.12 913.6/オ
江戸時代、肥後藩の重職であった阿部一族が上意討ちで全滅した事件を題材としています。

五足の靴 五人づれ 岩波書店(文庫) 2007.5 915.6/ゴ
5人づれとは、北原白秋・平野萬里・太田正雄(木下杢太郎)・吉田勇・与謝野寛です。

阿蘇・黒川温泉怪殺迷路 梓 林太郎 徳間書店 2011.3 913.6/ア

菊池伝説殺人事件(ハルキノベルス) 内田 康夫 角川春樹事務所 1997.1 913.6/ウ

不知火海 内田 康夫 講談社 2000.11 913.6/ウ

「阿蘇の恋」殺人事件 木谷 恭介 光風社 1992.1 913.6/コ

天草御所浦殺人事件(ハルキノベルス) 木谷 恭介 角川春樹事務所 2004.1 913.6/コ

阿蘇殺人ルート(十津川警部日本縦断長編ベスト選集09) 西村 京太郎 徳間書店 2011.7 913.6/ニ

街道をゆく 3 陸奥のみち・肥薩のみち ほか 司馬 遼太郎 朝日新聞社 1973.2 915.6/シ

街道をゆく 17 島原・天草の諸道 司馬 遼太郎 朝日新聞社 1982.3 915.6/シ

今回ご紹介しなかった児童文学者にも、熊本出身または縁の作家が多くいます。

小山勝清のほか、竹崎有斐も『ひこいちばなし』を書いています。

たかしよいち、丘修三、葉祥明、今村葦子、濱野京子、「かいけつゾロリ」シリーズの原ゆたかも熊本の出身です。